

## NEWS RELEASE

令和4年夏期期間中（7月～8月）  
「海の京都エリア」主要観光施設等利用状況について

令和4年9月14日

（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社＜海の京都 DMO＞

## 1. 調査概要

- 新型コロナウイルス感染症の影響が出る前の令和元年度同期間との比較を実施したもの。  
（参考）令和2年度の同期間中は新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限措置は発出されていなかったが、令和3年度の同期間は7月、8月の一時期にまん延防止等重点措置や緊急事態宣言が発出されていたところ。

## 2. 海の京都エリア主要観光施設利用者数（市町別）

&lt;単位：人&gt;

市町（施設数）	令和元年度	令和4年度	対比	備考
福知山市（5施設）	52,549	37,367	71.1%	福知山城天守閣 81.0%
舞鶴市（8施設）	414,312	290,436	70.1%	赤れんが博物館 93.9%
綾部市（3施設）	32,964	30,351	92.1%	あやべグンゼスクエア 127.2%
宮津市（11施設）	336,533	273,811	81.4%	天橋立ビューランド 92.1%
京丹後市（15施設）	229,686	178,165	77.6%	道の駅てんきてんき丹後 96.8%
伊根町（4施設）	86,994	78,170	89.9%	道の駅舟屋の里伊根 107.7%
与謝野町（6施設）	28,123	21,983	78.2%	道の駅シルクのまちかや 92.8%
計(52施設)	1,181,161	910,283	77.1%	

※調査期間：7月1日～8月31日

## 3. まとめ

- 6月に一旦梅雨明けしたものの7月を中心に雨天の日も多かったが、観光施設利用者の数字に大きな天候の影響は見受けられなかった。
- あやべグンゼスクエアや道の駅舟屋の里伊根など、コロナ前と比べても数字が上回る施設数も増えてきた。また、その他の施設でもコロナ前の数字に戻りつつあるという感想が多く寄せられた。
- 施設の類型別では道の駅が一番好調(対比 82.2%)であったが、同期間の縦貫道利用台数(対比 93.6%)に比べると若干低い傾向。
- GW期間(対比 61.2%)と比べても全体的にコロナ前からの回復傾向は鮮明になりつつある。
- コロナの影響については、団体旅行の減少や予約対象施設における直前キャンセルの増加・予約リード期間の短縮などに現れているとの感想があった。

お問い合わせ先

（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社  
（通称：海の京都DMO）総合企画局 福井  
TEL:0772-68-5055/FAX:0772-68-5056  
E-mail:info@uminokyoto.jp